

東京 デザイン 巡り

中野駅北口周辺

商店街

中野駅北口には中野サンモール商店街や中野ブロードウェイをはじめとして多くの商店街が密集しています。その数は中野駅北口から早稲田通りまでの地域で大小含めて12となっています。中野サンモールの現在のアーケードは1998年に改装されたものでオレンジの塗装、太陽のデザインの店舗看板を目にする事が出来ます。奥に続く中野ブロードウェイはエントランスの天井高を中野サンモールのアーケード高と合わせることで歩行者が同一の施設と感ずるようにしてあります。中野サンモールにはユニクロ等の有名チェーンも多く入居していますが、東側に広がる商店街群には昔ながらの店舗が多く営業しています。

再開発

北口の西側で進んでいる再開発計画に警察大学校跡地を使用した「中野四季の都市(まち)」計画があります。この土地は五代將軍徳川綱吉がお囲い犬屋敷を設け、明治時代には陸軍の施設が置かれていました。再開発によりオフィスビルや防災公園、大学施設が立ち並ぶ街へと姿を変えました。大学は早稲田大学・明治大学・帝京平成大学のキャンパスが建ち若者の街と言われる中野により一層の若者が集まっている事でしょう。明治大学と平成帝京大学の間には両大学の敷地にまたがって歩道ができていました。全体的には同じデザインでしたがそれぞれの大学側で違いがあるようです。またこの計画区域には今後、警視庁の新庁舎が建つ予定となっています。他には既に整備がほぼ完了している北口駅前広場に近い、中野区役所及び中野サンプラザの再開発が控えています。

広報委員：永田 翔太郎/株式会社ムラヤマ

明治大学と帝京平成大学の間の歩道



明治大学側



帝京平成大学側



敷地境界でタイルの並びが変わっていました。



商店街の様子



中野北口一番街



中野ブロードウェイ



中野ふれあいロード



中野北口二番街



中野北口三番街



中野サンモール/中野ブロードウェイ



中野北口二番街



中野ブロードウェイ



中野北口狸小路



中野北口五番街



中野北口一番街



中野サンモール



中野北口三番街



中野北口白線通



中野サンモール



中野北口狸小路

再開発：中野四季の都市(まち)



中野四季の森公園
(防災公園)



明治大学
中野キャンパス



帝京平成大学
中野キャンパス



早稲田大学
中野国際コミュニティプラザ

再開発予定の建物



中野サンプラザ



中野体育館

中野サンプラザは隣接する中野区役所と共に解体し、その後は両敷地間の道路を廃止して約21,300㎡の敷地を確保し中野駅北口周辺の複合施設等の再開発計画と一体的な開発を目指すとしています。

中野区役所の移転先は「中野四季の都市」計画区域内の中野体育館の敷地の予定です。また中野体育館は約600m北側にある「平和の森公園」に移設する方針となっており2019年度の完成が目標されています。

ただ、中野サンプラザの解体に関しては建物の価値や音楽の聖地として親しまれている歴史を踏まえて解体反対の要望書が建築団体から提出されています。